

長野県社保協ニュース <17-4>

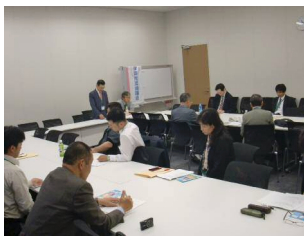
2012年5月29日(火) 長野県社会保障推進協議会

<事務局>長野市高田 276-8 県労連会館 1階 TEL 026-223-1281・FAX 026-223-1291

<http://www7.ocn.ne.jp/~nsyaho/>

E-mail : naganosyahokyou1281@star.ocn.ne.jp

野田内閣・国会議員は「私たちの想いを聞いて！」 5. 23県社保協国会行動 6団体20名参加



5月23日(水)午前、長野県社保協は独自の国会行動を実施しました。当日は、保険医協会から鈴木会長(県社保協代表委員)はじめ3名、医労連3名、県推協1名、高教組1名、民医連11名、社保協事務局1名の20名の参加でした。議員要請行動の前に開催した国会内集会には、残念ながら国会議員の参加はありませんでしたが、行動参加者全員からそれぞれ「日頃の想い」を発言してもらい、団体を超



えた貴重な交流ができました。

集会終了後、5組に分かれて長野県選出の1

2名の議員部屋を訪問。民医連の参加者の中には、健和会病院2年目の看護師3名も含まれていました。彼女たちは、「こんな経験初めてです」と言いながら先輩職員と一緒に元気に議員部屋を訪問しました。また、民医連参加者は、職場で職員に記入してもらった「一言メッセージ」カード約3

00通を「私たち現場の声・想いを聞いて欲しい」と議員(秘書)に渡しました。

訪問行動では全員秘書対応でしたが、「TPP」への対応では「慎重に対応すべき」と答える秘書もあり、一定の反応がありました。

ストップ!消費税大増税、許すな!社会保障大改悪 25日定例行動日~長野市: 駅宣、松本市: 集会・デモ

長野市での宣伝・署名行動

当日12時から小雨が降る長野駅前
で実施。長野医療生協、生健会、民商、
県教組、県労連など9団体28名が参
加。社保協のビラ、消費税各界連のポケ
ットティッシュチラシなど300枚配
布。署名は31筆でした。4月の行動時
より「反応が良かった」と参加者。



松本市 花時計公園で集会→繁華街デモ

5月25日(金)、「軍事費を削って、くらしと
福祉・教育の充実を!」国民大運動松本地区実
行委員会は夕方6時から、パルコ前の花時計公
園で「いのちと暮らしを守れ!5・25 スト
ップ!消費税大増税 市民集会」を行いました。
高教組や福祉保育労、年金者組合など地区労連
加盟の労組や民商、新婦人、中信勤医協などの
団体から約50名が参加しました。



「窓口無料化後進県」の汚名返上を目指す大運動を 福祉医療給付制度の改善を進める会

5・19 年次総会・学習講演会開催 35名参加



年次総会では、前半の部として山梨民医連の望月SWを講師に「山梨県での窓口無料化運動の経過とその後の状況」について学習講演がありました。長野県にも生かすべき教訓がありました。

後半の総会議事では、坂本会長のあいさつの後日本共産党の石坂団長から激励のあいさつを受けました。石坂団長からは、「4万3千人の県知事署名と県知事懇談は、画期的成果」「6月県議会に提出予定の団体請願が採択されるよう、議員団としても議員への働きかけを強

めたい」と力強い激励をうけました。

総会の討論では、各団体からの活動報告や活動強化への決意表明がありました。最後に長野県は、窓口無料化未実施の10道県の一県となっている。その汚名を返上させるような大きな運動を展開しようと決意を固めました。

6月県議会は6月21日（木）に開会します。開会日に団体請願を予定します。全県各地で障害者団体、子ども・子育て団体、医療系団体など幅広い団体に賛同要請を行いましょ。全県的な盛り上がり決定的です。 <福祉医療給付制度の改善を進める会ニュース12-1号より>



障がい者と子どもの医療費窓口無料化を求める県議会への団体請願

◆5.28夕方現在 55団体から請願書面届く

社保協加盟の民主団体・労働組合：17団体、女性団体（新婦人）：8団体、県推協加盟の障がい者団体
含め障がい者団体：14団体、民医連加盟の法人・事業所：6団体、医療・介護系団体8団体、（⇒その
中には「小県医師会」「県老健協会」含む）、消費者団体等2団体

◆この間の動き

- * 進める会事務局(社保協事務局):①社保協加盟の労働団体・民主団体に依頼文送付、②県下の医療系の職能団体等(27団体)に依頼文送付、③県生協連に直接訪問依頼。
- * 保険医協会:①県医師会・歯科医師会に直接訪問依頼、②県下の地区医師会・地区歯科医師会に依頼文送付。
- * 県推協:加盟の障がい者団体と関係のある障がい者団体等に依頼文送付、県労組会議に依頼文書送付。
- * 新婦人:県下の新婦人支部に依頼文送付、県下・長野市の女性団体・消費者団体、保育園関係団体等に依頼文送付及び直接訪問。
- * 民医連:①県下の加盟法人・事業所に依頼文送付、②看護協会、薬剤師会に直接訪問依頼、③各地域での医療系団体等へ訪問予定。 など
- * 主な団体の反応<県医師会>「理事会にはかけるが、当事者の問題かも」(事務局長) <歯科医師会>「下部からの声はない。理事会にはかける」(事務局長) <看護協会>「理事会にかけ。市町村に反対論はない。県当局が問題」(会長・副会長) <薬剤師会>「医師会を説得してくれ。個人的には賛成」(事務局長) <労組会議>「否決される可能性高いので、今回は無理」 など反応は様々。県下各地からの働きかけが決定的。